

ABS No. 01 徴生 物分 解に 7112
ABS No. 塩の 徴量 定量に 211

獄中記 秋田明大著

全共闘運動の真実を伝える 『全共社』への支援を!

学生諸君が、文字通り血を流して一年以上も闘っている日大闘争の中から、全共社が創られました。その理由は、学生戦線、とりわけ六八年以降の全共闘運動が新しい地平を切り開き、さまざまな問題提起をしているにもかかわらず、マスコミ及び既存の出版社は(小数の例外を除いて)その問題点を正しく紹介していないからです。全共社の活動を通じて、それらの問題点をあらゆる人々につきつけることは、間接的には、日大全共闘の闘争の一環となることでしよう。その為に、全共闘の学生が、全共社の活動を積極的に展開しております。

この全共社の第一歩が、秋田明大議長の「獄中記」です。これは秋田議長が八か月以上もの不当な長期拘留の中で、権力を告発し、闘う学友への連帯を訴えるユニークな書です。自然人秋田明大の透徹した目につつた権力の実体、大学闘争、さらに人間そのもの等の描写は、私達の心を強くうつつだけでなく私達の生き方そのものにも大きな問題を投げかけております。本書は日大闘争の本質だけでなく、日本の現状をも明らかにするものだけというても過言ではないでしょう。

この「獄中記」を発刊するために、当面三〇〇万の資金が必要です。一円でも多くのカンパを全共社までお送り下さい。「獄中記」を買って下さい。そして多くの人々に「獄中記」の内容を知らせて下さい。そしてさらに、私達の闘いをさらに広く強くするために、あなたが全共社を利用して下さい。

東京都新宿郵便局私書箱六四二号 日大闘争救援会

〔内容の一部〕
「日大から去っていくすべての学友へ! 屈辱感、挫折感を持って日大から去っていくかないで欲しい。もし去っていくなら、日大闘争を、ほんの数時間、数日間でも、自己の良心に、人間性に従い関つたという誇りと勇気を持って去って行つてほしい。そうするなら、君の青春は無駄ではなかつたろう。!!!略!!!君達と、いつの日かまたスクラムを組むことがあるという事を信じつつ」。(七月十七日)
なお左記の申込み書で最寄りの書店へ御注文下さい。
日大闘争救援会 全共社



著者	秋田明大	出版社	全共社	発売元	ウニタ書舗
書名	獄中記	部数	なまえ	注文者名	ところ
	—異常の日常化のなかで— ¥490				